

# Mitsubishi Motors (Thailand) Co., Ltd.

## 事業ご説明資料

Mar. 6, 2015

## 資料構成

1. MMTh の概要
2. タイ自動車産業の概要
3. タイ国内マーケット及び国内事業
4. 輸出事業
5. 生産事業
6. 開発

# 1. MMThの概要

## 沿革

- 1961年5月 卸売会社Sittipol Motor Co (SMC) 設立
- 1964年10月 組立会社United Development Motor Industry (UDMI) 設立
- 1965年10月 三菱重工 UDMIの60%取得
- 1970年4月 三菱自動車(MMC)三菱重工から分離
- 1973年12月 MMC SMCの40%取得
- 1987年1月 SMCとUDMIを統合し、MMC Sittipol Co.,Ltd. (MSC)を設立。  
(Lee Family 52% MMC 48%)
- 1988年1月 カナダにランサーの輸出を開始(タイからの自動車輸出第一号)
- 1989年2月 ピックアップL200の輸出を開始
- 1992年3月 Laemchabang#1工場の稼働
- 1996年3月 Laemchabang#2工場の稼働、三菱の1トンピックアップの製造を集約化
- 1997年8月 MMC Lee Family から株式を買い取りマジョリティーを取得
- 2003年11月 社名をMSCからMitsubishi Motors (Thailand) Co., Ltd (MMTh)に変更
- 2004年1月 ふそう部門を Mitsubishi Fuso Truck (Thailand) (MFTT)として分離
- 2005年8月 ピックアップトラック「トライトン」 販売開始
- 2007年9月 ピックアップトラック輸出累計100万台達成

## 沿革

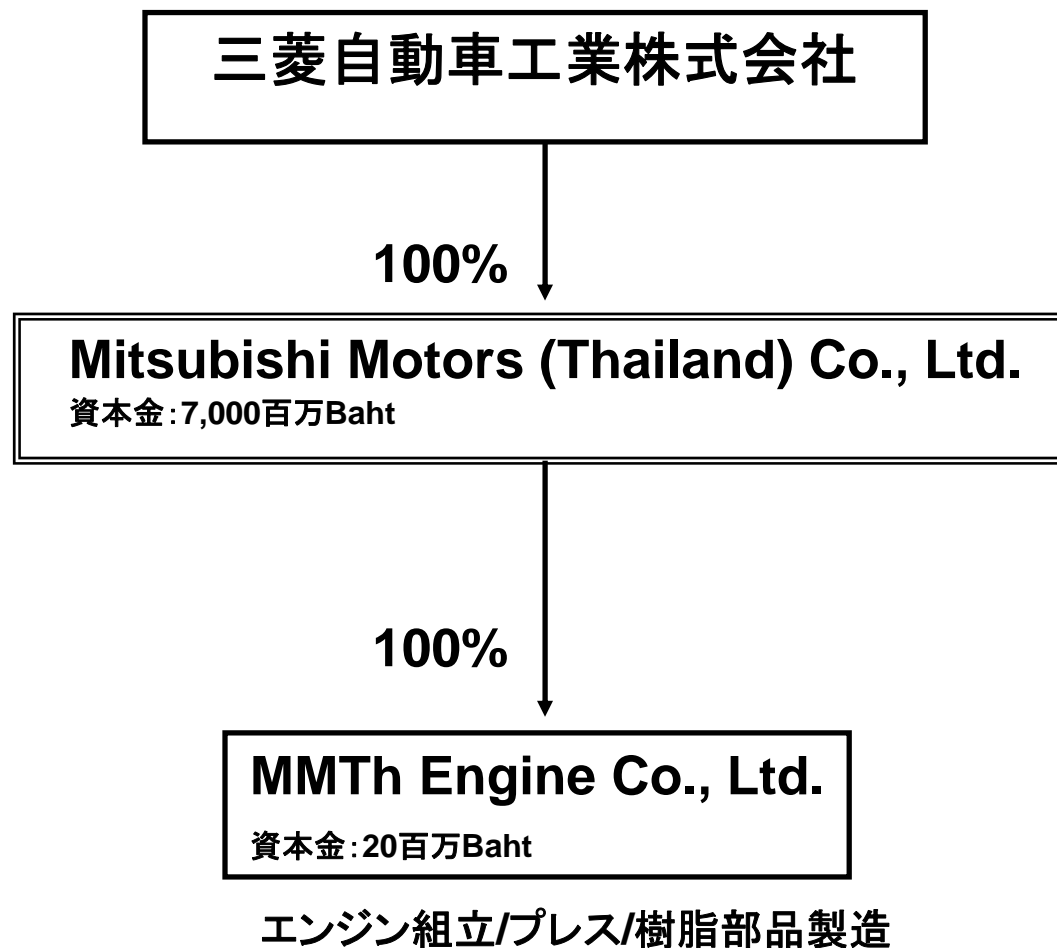
- 2008年4月 生産能力増強のためエンジン工場を隣接地に新設  
2008年8月 新型SUV「パジェロスポーツ」発表  
2009年9月 「Lancer EX」発表(タイ初のE85対応量産車)  
2010年7月 生産累計200万台達成  
2010年12月 ラムチャバン新工場(第三工場)起工式、エコカー専用工場の建設に着手  
2011年9月 プレス工場稼動  
2012年3月 ラムチャバン新工場稼動開始  
ミラージュ(グローバルスマール)タイ国内販売開始  
2012年7月 ミラージュの日本向け出荷開始  
2013年2月 輸出累計200万台達成  
2013年2月 生産累計300万台達成  
アトラージュ生産開始  
2013年8月 アトラージュ輸出開始  
2014年2月 ミラージュ生産累計20万台達成  
2014年5月 トライトン販売累計110万台達成  
2014年11月 新型トライトン発表  
2015年2月 新型トライトン輸出開始

# 取締役構成

2015年2月現在

社長&CEO	一寸木 守一
製造担当EVP&COO&CQO	北尾 光教
財務担当EVP	林 浩照
販売担当EVP	中原 耕治
コーポレート担当EVP	原 武司
アフターセールス担当EVP	服部 篤
購買担当EVP	告野 昌樹
開発担当EVP	野谷 一博
品質統括担当EVP	松田 忠孝
生技担当VP	Asanee Kulakowit
(非常勤)	中原 俊憲 (MMC生産技術本部長)
(非常勤)	野田 浩 (MMC経理本部長)
(非常勤)	米澤 伸明 (MMC財務本部長)
(非常勤)	黒井 義博 (MMC経企本部長)
(非常勤)	上林 一行 (MMCタイ事業本部長)

# 株主構成



# タイ自動車メーカー生産拠点

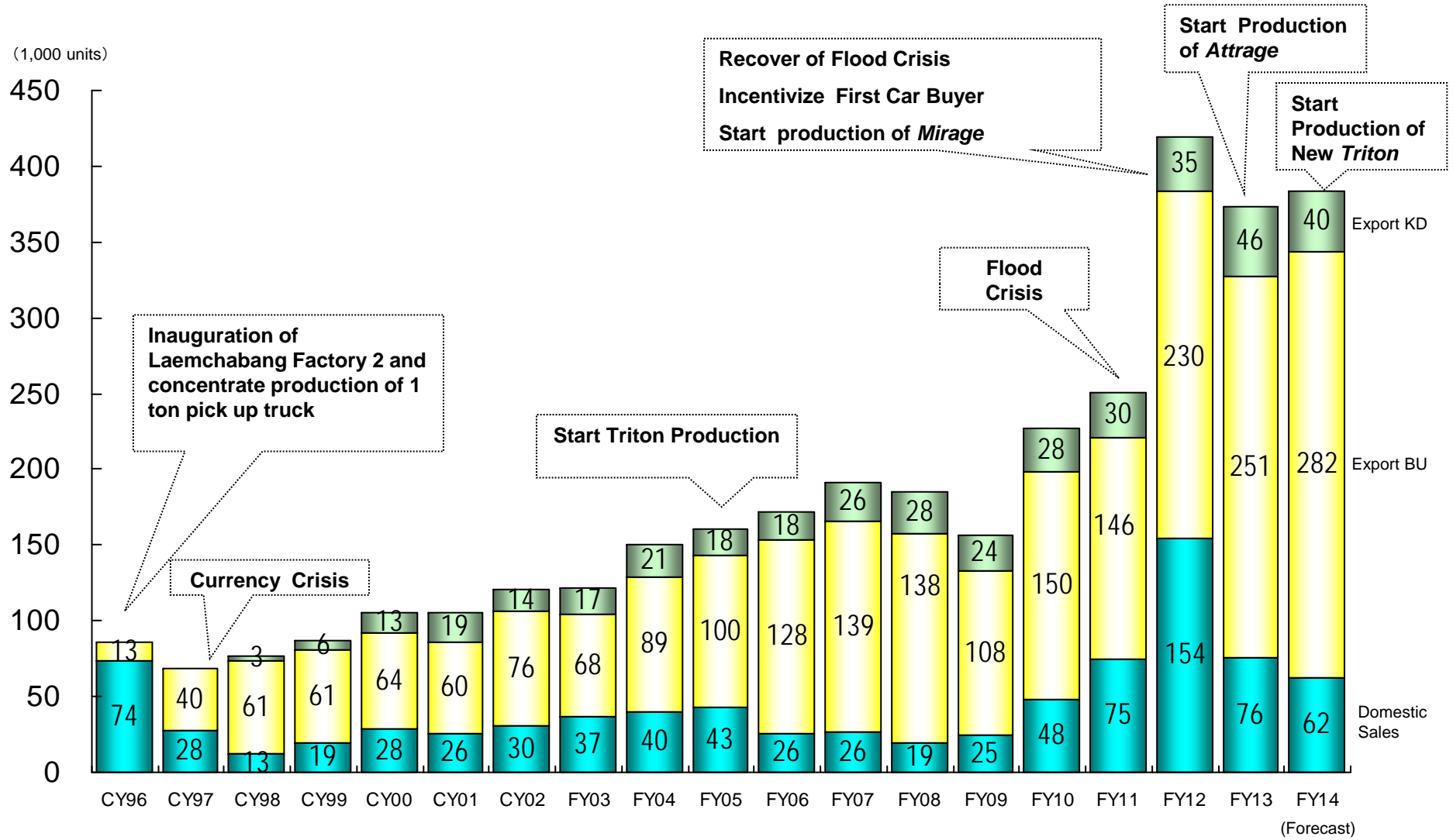




# 所在地



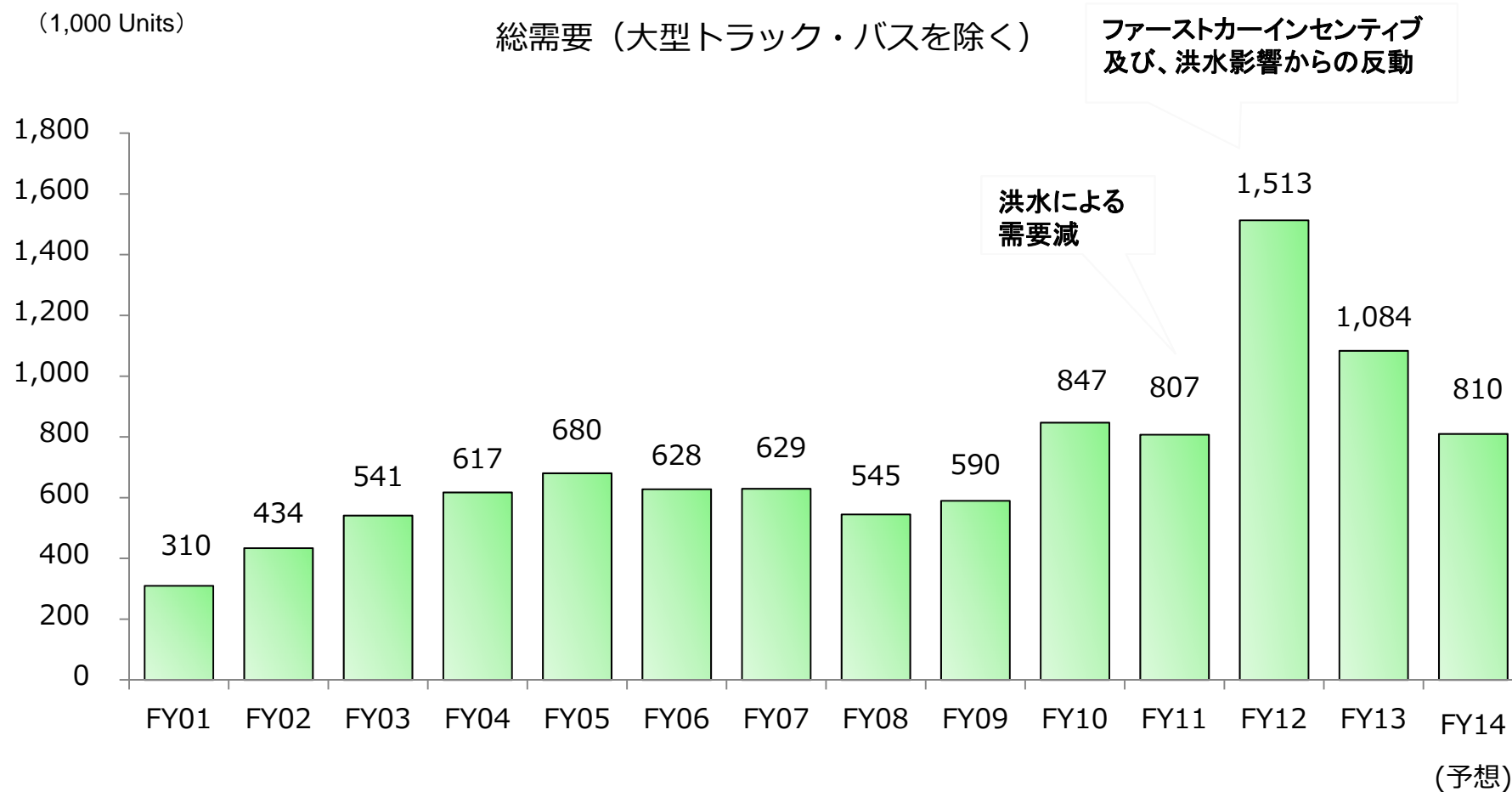
# 販売台数



Domestic Sale: - Wholesales Volume

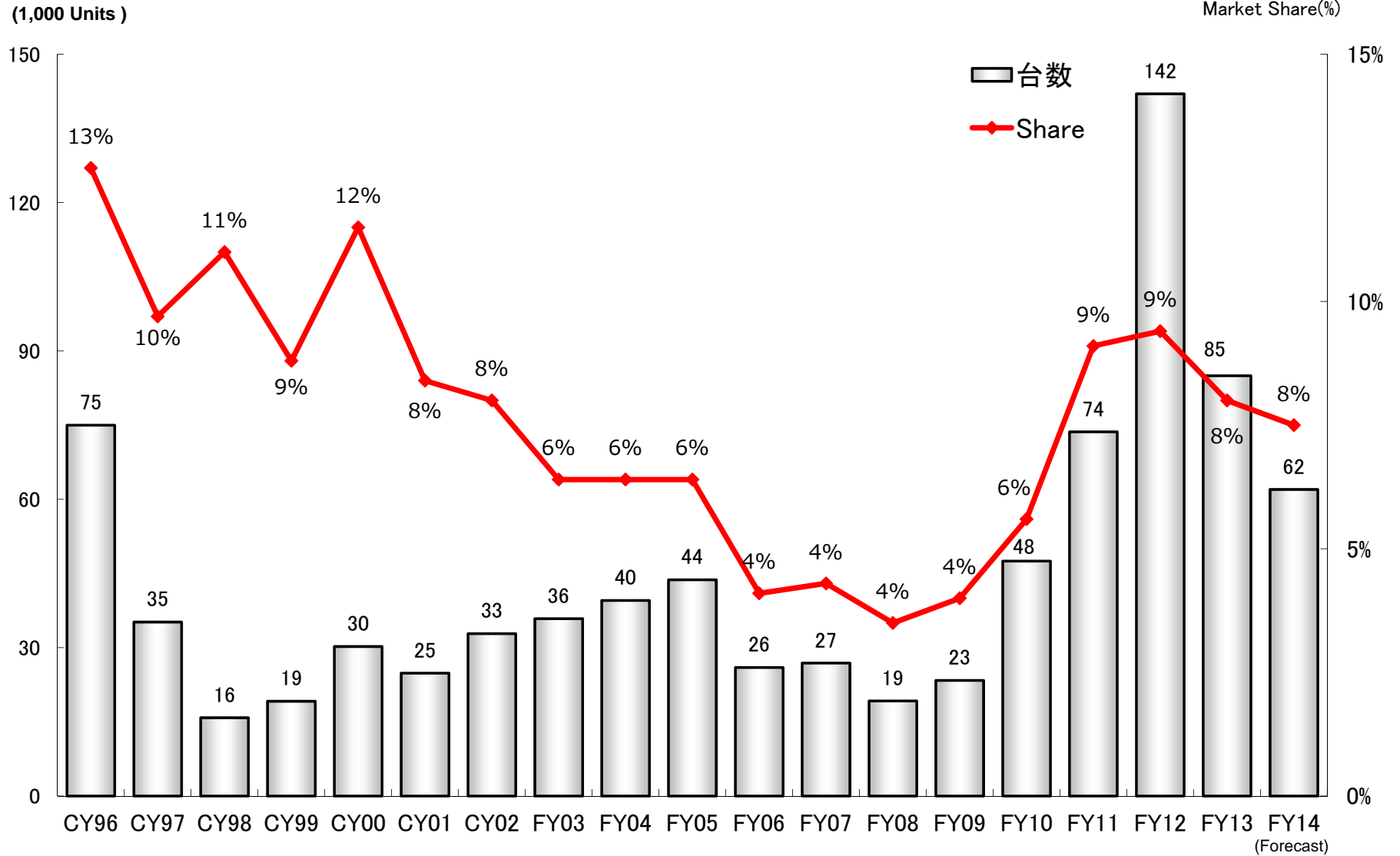
### 3. タイ国内マーケット及び国内事業

# 総需要推移





# 国内販売台数とシェア



(Remark) 1993 – 2003 Volume included Truck and Bus. In 2004 separation of Fuso Truck and Bus, 2004 onwards excluded Truck and Bus.

# 商品

## Pick Up/ SUV



**Triton**



**Pajero Sport**

## Passenger



**Lancer EX**














**Mirage**



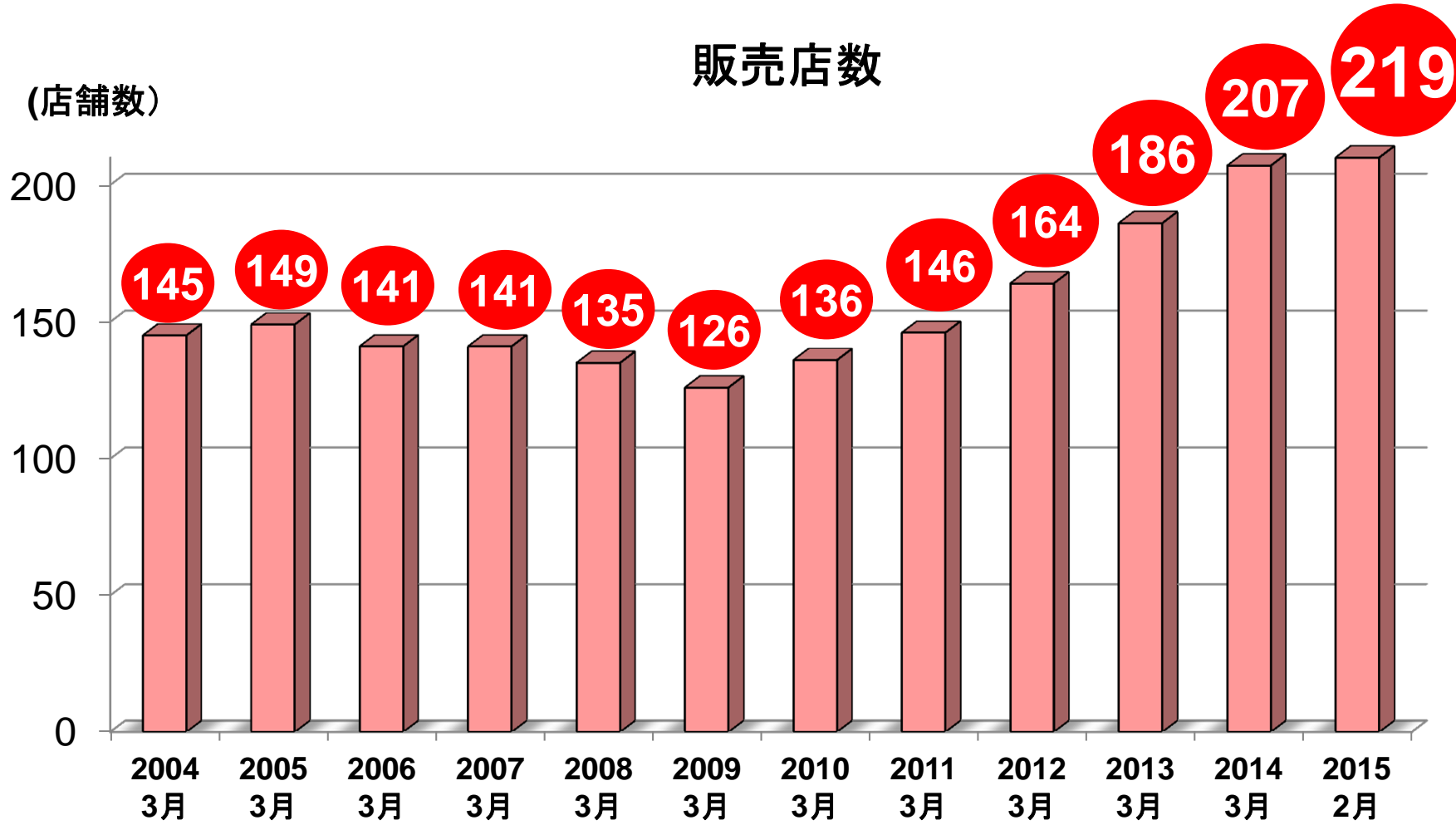
**Attrage**

# Product Line Up

		FY2010	FY2011	FY2012	FY2013	FY2014	FY2015
乗用車	ミラージュ		 (3月)				16MY
	アトラージュ			 (6月)			16MY
	ランサーEX				 13MY (7月)		
Pick UP				 13MY (7月)		 フルモデルチェンジ (12月)	
PPV							 次期車
MPV	(日本名) デリカD:5						



# Number of Outlets(FY04~FY14)





# 新型トライトン タイ国内販売状況

新型トライトンはタイ国内から販売開始。

- ・ 2014年11月18日、バンコク近郊IMPACT国際展示場にてプレス発表会を開催。



- ・ 2014年12月11日 ダブルキャブ出荷開始
- ・ 2015年2月6日 シングルキャブ・メガキャブ出荷開始

# 新型トライトン タイ国内販売状況

2014年12月より展示・試乗イベントを全国各地50カ所以上で開催。



南部地区 イベント



中部地区 イベント



中部地区 イベント

全国一斉店頭展示試乗会 “All New Triton Day” 2015年2月14日 1000台予約



# 新型トライトン 商品特徴

## ALL NEW TRITON A best pick-up truck for yourself to drive

Why "BEST CHOICE"? Because...

### 1. High Performance and Economy

New MIVEC Clean Diesel Engine accomplished both **High performance "181ps"** and **Fuel Saving "20%"** improved from previous model



MIVEC



### 2. Driving Comfort

- 1) A good reliable **suspension**
- 2) Improved **Quietness & Roominess** interior
- 3) Good drivability with minimum turning radius 5.7m / 5.9m



### 3. Safety

- 1) **Mega Cab Super frame**  
Open cab with high safety
- 2) RISE BODY structure for crash safety
- 3) Dual Airbag for all grade
- 4) Safety mechanisms like ASTC etc...



### 4. Many other fascinating features

- 1) Distinctive Exterior Design
- 2) HID headlamp & DRL
- 3) NAVI with Rearview Camera
- 4) Dual Zone Auto A/C
- 5) KOS + Push Engine Switch Button etc...



## 1. High Performance and Economy

- 新開発MIVECクリーンディーゼルエンジン (ピックアップ世界初アルミブロックエンジン)
- 181psの高い動力性能と低燃費の両立を実現
- 競合車よりも低燃費 (社内測定値)

## 2. Driving Comfort

- 信頼の足回り・サスペンション
- 静粛性が高く、広い車室内
- 小回りが利き運転しやすい

## 3. Safety

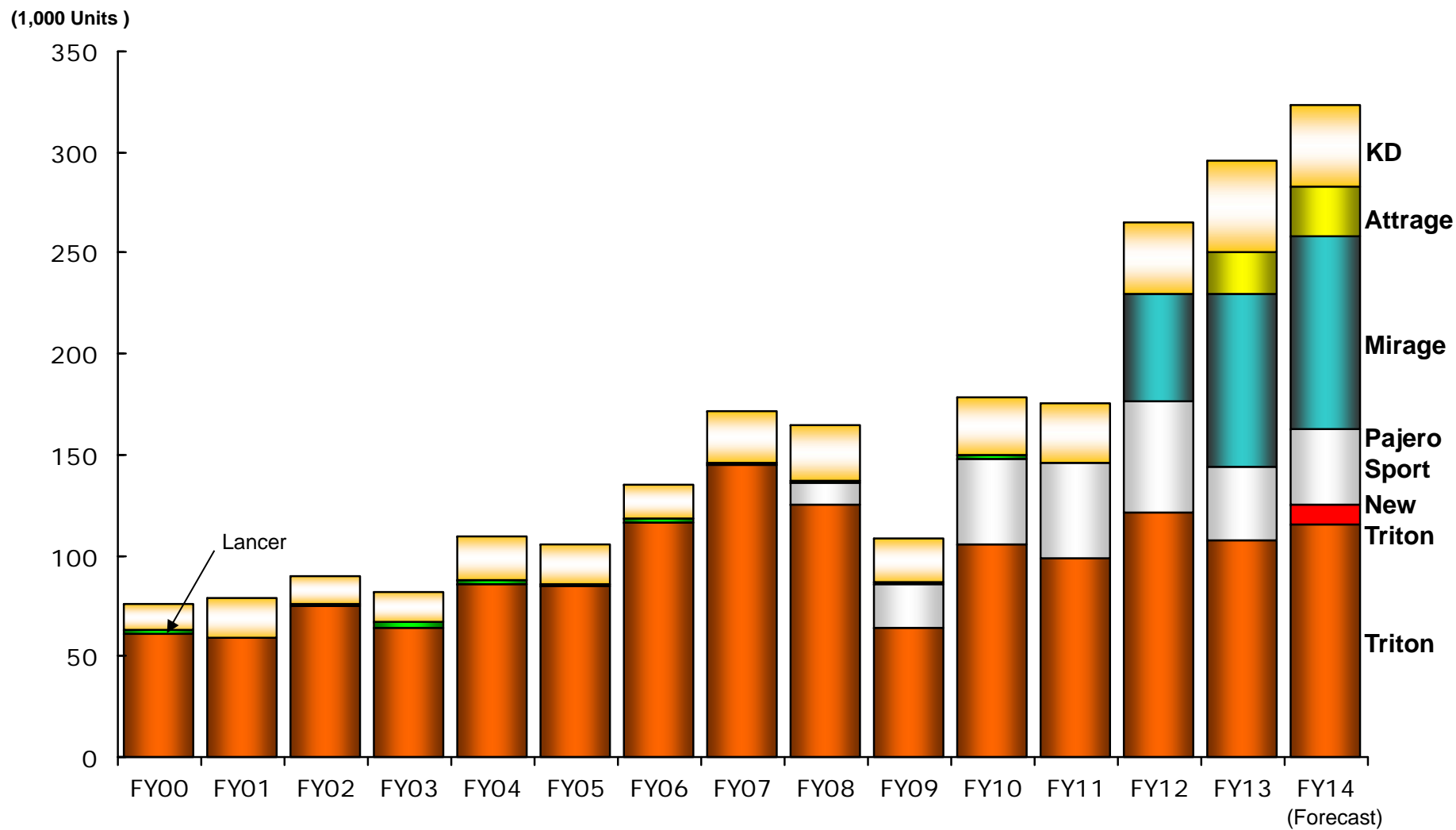
- 安全性の高い観音開きドア(メガキャブ)
- 衝突安全RISE BODY
- 全グレードに運転席・助手席エアバッグ
- 横滑り防止装置など、さまざまな安全装備

## 4. Many fascinating features

- 特徴的な外観・HIDヘッドランプ&DRL
- KOS、ナビ、左右独立エアコン等

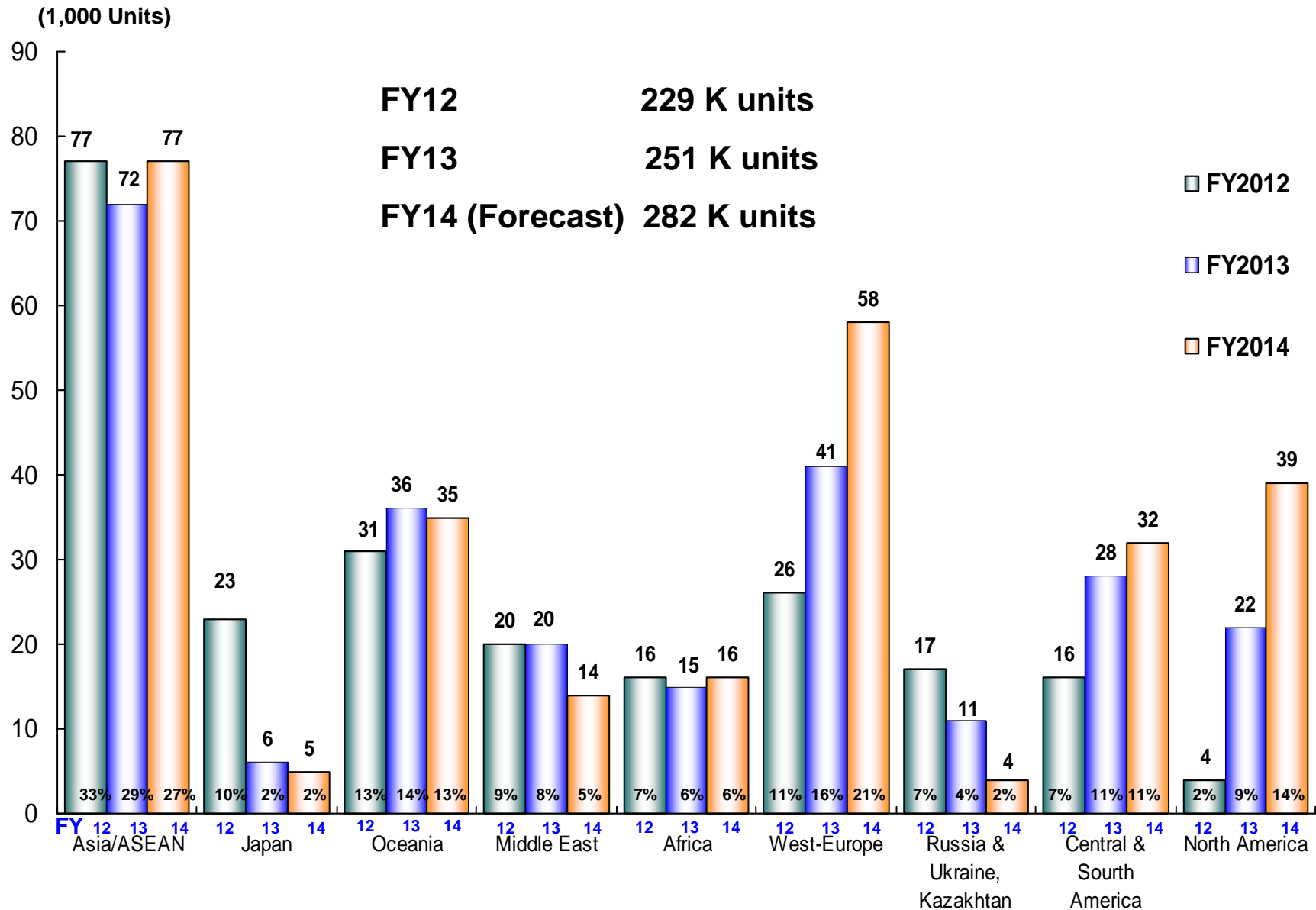
## 4. 輸出事業

# MMTh輸出台数





# 仕向先別輸出台数



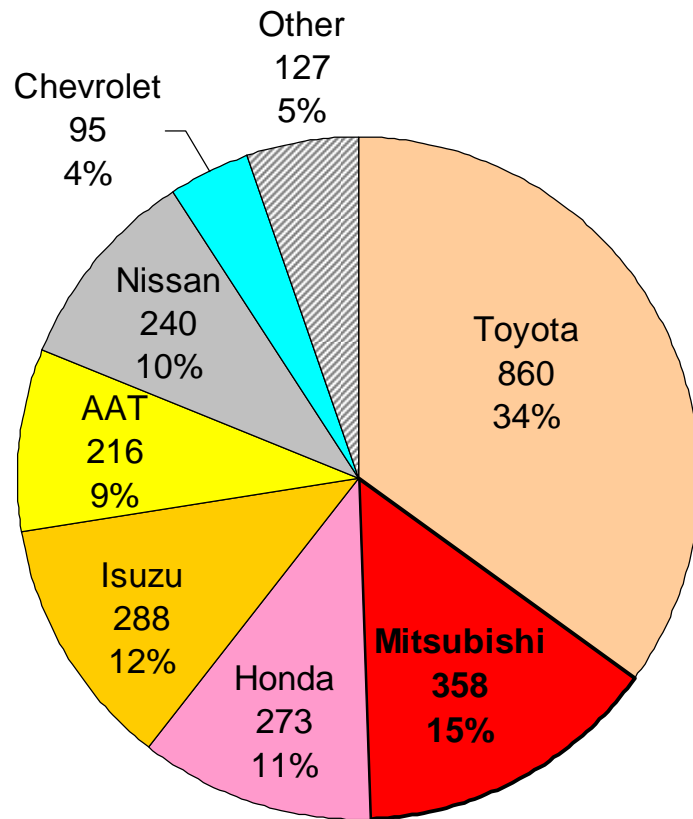
## 5. 生産事業



# 会社別生産台数

Jan – Dec 2013

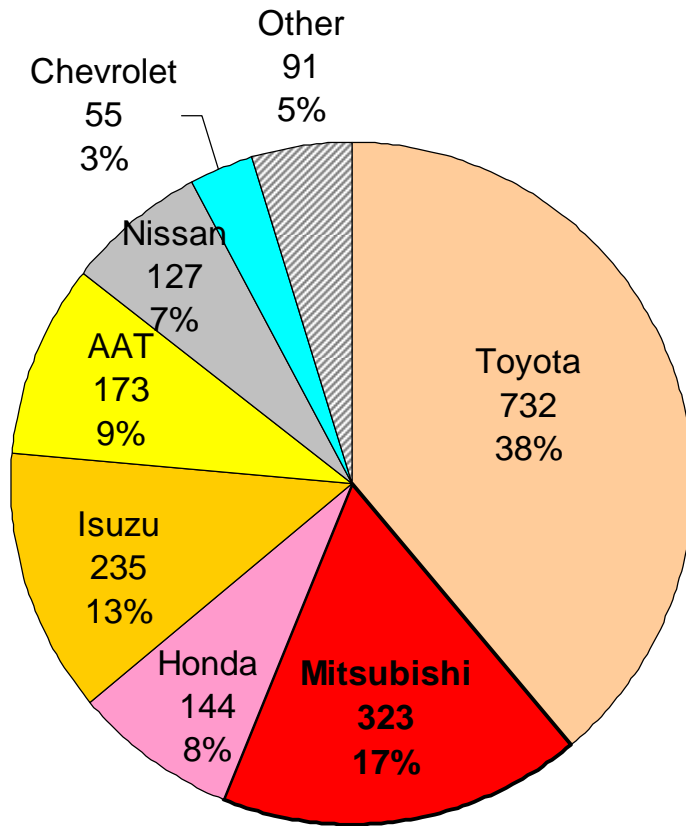
Total 2,457 K Units



-23.5%

Jan – Dec 2014

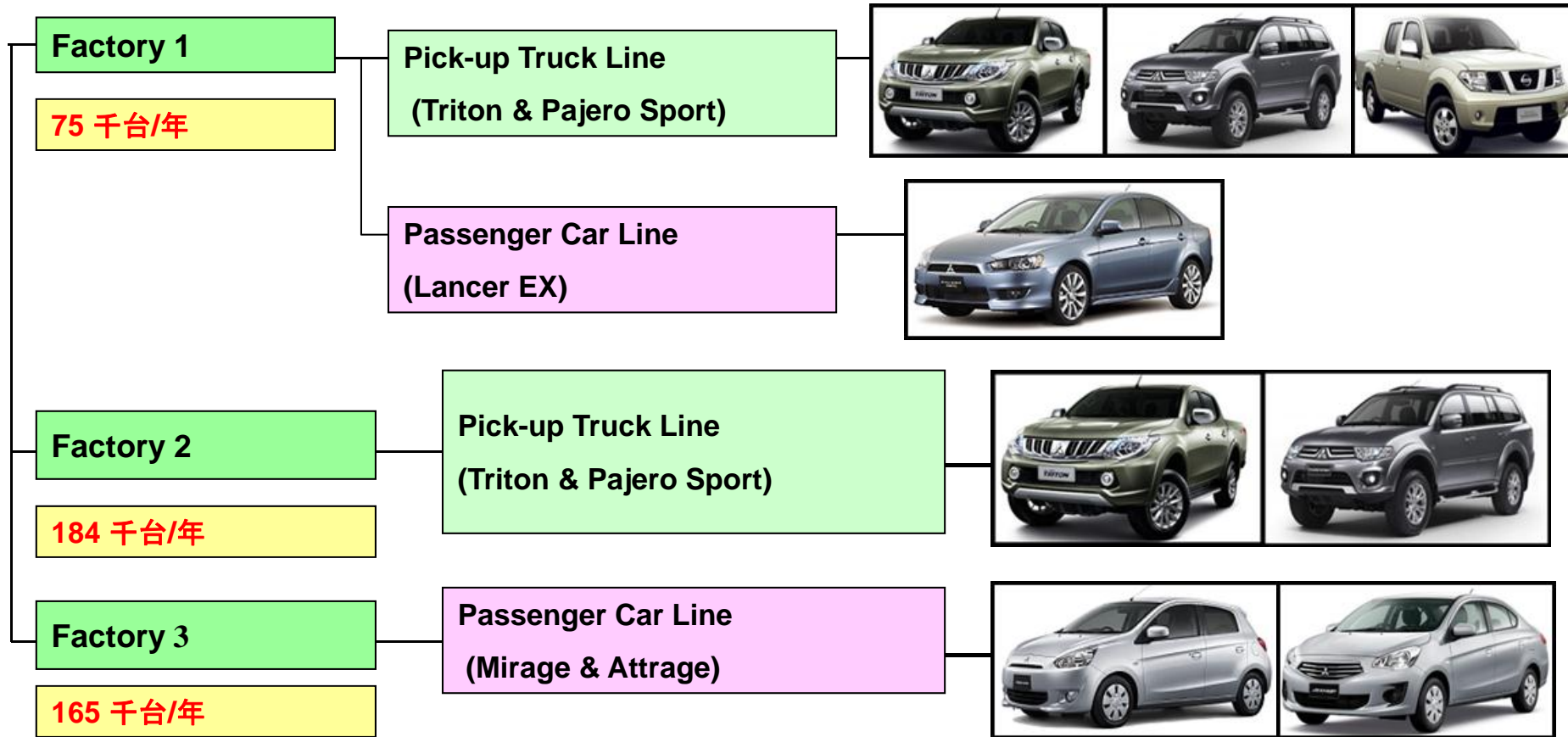
Total 1,880 K Units



(1,000 Units)



# 生産能力



(Total: 424 千台/年)

\* 標準稼働(4,846h/年、1.5h残業/日<sup>レ</sup>-ス)

# ラムチャバン工場の品質改善、体制・競争力強化 ～MMC世界最大拠点、アセアンモデル工場～

## 1.品質改善

- ①所内品質……………新型トライトン、ミラージュ生産ラインに5つの品質改善施策を導入  
(セットパーツサプライ、トレーサビリティ、ポカヨケ、締付トルク管理、E-Checkシート)

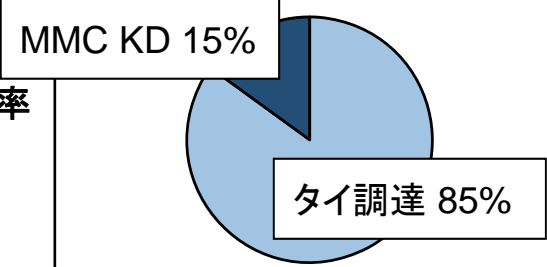
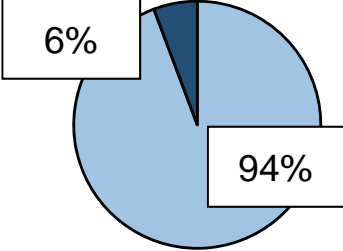
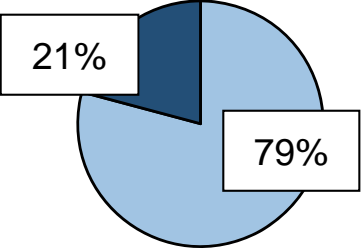


- ②取引先品質……………SIP(Supplier Improvement Promotion)発足(12年8月)  
③不具合原因究明…車両品質技術部(開発)発足(13年2月)  
④市場品質管理……………品質統括部門発足(14年1月)

## 2.体制・競争力強化

- ①内製化拡大…………… 第二プレスCライン(14年4月)、ブランキングライン稼働(14年6月)  
樹脂工場稼働(15年2月)  
②開発体制強化……………テストコース建設、人員強化  
③KD体制強化……………KD工場能力増強、人員強化

# 現地調達率とサプライチェーン

	新型ライトン	ミラージュ アトラージュ	パジェロスポーツ 旧型ライトン
調達品の比率	 <p>MMC KD 15%</p> <p>タイ調達 85%</p>	 <p>6%</p> <p>94%</p>	 <p>21%</p> <p>79%</p>
主な三菱自動車からのKD品	トランスミッション(AT)及び同ECU、シリンダーヘッド、ブロック、クランクシャフト等	ECU(エンジン、トランスミッション、エアバッグ)、クランクシャフト(一部)等	トランスミッション(AT)及び同ECU、V6エンジン、トランスファー、リヤデファレンシャル 等

## 6. 開発

# 開発(R&D)体制について

## 現在の取り組み、今後の課題、目標等

### 1. 現在の取り組み

MMTh生産車の品質レベルアップ、現地市場情報の迅速な収集と的確なマイナーチェンジ等、開発車への反映を目的に強化を図るべく、現地開発体制基盤造りに取り組んでいる。

#### 現在の具体的な取り組み

##### 1) 現地スタッフの育成

部品を限定した開発業務実施によるOJT、MMCへの長期派遣、出図・開発インフラ整備など

##### 2) 試験評価設備の展開

##### 3) 将来体制構築のための現地スタッフの人員補強

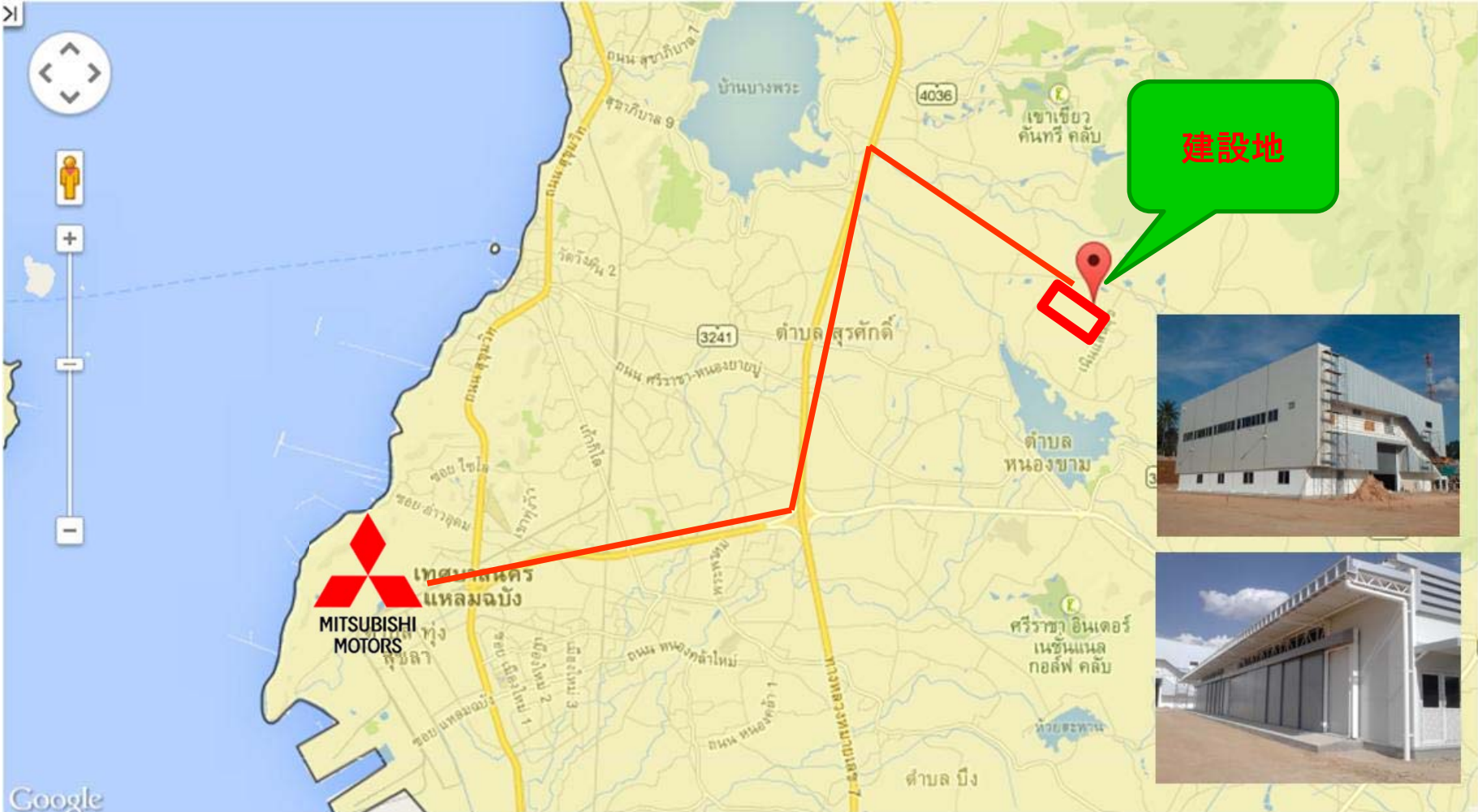
### 2. 今後の課題

- ・現地スタッフのリーダーの育成
- ・タイ人主体の開発体制、及びローカル取引先での開発フォロー/支援への対応

### 3. 目標

- ・タイ人マネジメントによるタイ人主体の開発体制構築
- ・将来的には、アセアン地域の開発拠点の位置づけ

# テストコース建設地



本資料に記載されている将来に関する記述を含む歴史的事実以外のすべての記述は、現時点における当社の予測、期待、目標、想定、計画、評価等を基礎として記載されているものです。また、予想数値を算定するために、一定の前提(仮定)を用いています。これらの記述または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証や将来その通りに実現するという保証はありません。これらの記述または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、将来実現しない原因となるリスク要因や不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものとしては、本計画の各種目標・各種施策の実現可能性、金利・為替・原油価格の変動可能性、関係法令・規則の変更可能性、日本国内外の経済・社会情勢の変化可能性等があげられます。

なお、潜在的リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんので、ご留意ください。また、当社は、将来生じた事象を反映するために、本資料に記載された情報を更新する義務を負っておりません。投資に関する最終的な決定は、投資家の皆様ご自身の責任をもってご判断ください。本資料に記載されている情報に基づき投資された結果、何らかの損害が発生した場合でも、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。

Drive@earth



**mitsubishi**  
**MITSUBISHI MOTORS**